

西牟田校区コミュニティ協議会 広報

発行元: 西牟田校区コミュニティ協議会 〒833-0053 筑後市大字西牟田3980(寛元寺公民館内)
 Tel・Fax: 0942(27)7840 E-mail: nisimuta7840@aqua.ocn.ne.jp 2016年7月15日発行
 開所時間: 8:45~13:30 (金銭出納関係は平日9:00~12:00) 責任者 菰原 千里

第79号

安全点検の報告について

「通学道路・遊び場などの安全点検会議」(6月19日実施)で、各行政区で話し合われた問題とされる箇所等の報告会議を7月3日(日)に寛元寺公民館で開催しました。

報告に際しましては、報告書に問題のある箇所の写真を添付して具体的に表示してくださるところもあり、皆さんの協力的なご配慮を感じました。

各行政区から挙げられた下記の改善を要する箇所については、それぞれに検討し8月までに要望書を提出するようお願いしています。この調査が無駄にならないよう、改善に向けて1つずつでも解決できるよう願います。

問題点・改善が必要とされる箇所	
野中	* 田島鉄筋工業北側の道路が水没しやすい
	* 公民館から大通りに出るところに「止まれ」の表記が無い * 速度規制標識の色あせが見られる
北牟田	* マミーズ前の横断歩道の白線が消えかかっている
	* 道路の段差の解消 * 特に水路の水かさが増しているときの子どもへの注意喚起
鷲寺	* お宮付近の路側帯の白線が不明瞭 * 道路反射鏡の適切な設置 * すべり台の老朽化で危険
	* 連絡のつかない空き家がある * 歩道横に段差があり危険 * 水路沿いのフェンスの老朽化
寛元寺	* 小学校前市道の速度規制標識が少ない(「ゾーン30」表記は28年度予算化後設置の予定あり)
久保	* 久保行政区を抜ける道路の補修
町	* 横断歩道・一時停止線が不明瞭(プリティママ付近・金星付近交差点)
	* 道路反射鏡の不具合 * ライト反射板が割れている(3ヶ所) * 木の枝葉の越境が多く見られる
流	* 側溝蓋の破損(流三叉路付近・公民館前道路南付近・石貫設備東側道路付近)
	* 道路の白線が不明瞭(公園前T字路) * 鳥居の補強
	* 道路反射鏡の新設(3ヶ所)が必要
西牟田小学校	* ナフコ北の点滅信号を普通の信号機に変える * 田中歯科クリニック(北牟田)前の路側帯の拡幅
	* 横断歩道の新設(北牟田・田中歯科クリニック前、久保・ギャラリーむつこ付近)
	* 横断歩道の補修(久保団地北100M地点)
	* 路側帯白線の補修(鷲寺交差点から久保方面横断歩道まで)

身近に起こっている以下のような困りごとについては、出席した市の担当課とも協議しました。
 ※民家から道路に越境してきた枝木について、危険が想定される場合は市やコミュニティ協議会の広報誌でも取り上げ、改善が見られないときは市から地権者へ直接注意を促します。

ただし伐採する場合の費用は枝木の所有者の負担となります。

(道路にはみ出した田畑の土手の草は、田畑の所有者に刈り取りのご協力をいただいています)

伝達訓練を行います ☆今回は、隣組長から隣組内全世帯への伝達は必要ありません

7月16日(土)
時間不定

- ☆「自主防災組織連絡網」の実証確認です
- ☆各行政区安全安心支部長より隣組長へ伝達されます。
- ☆隣組長さん不在の場合は、原則去年の隣組長さんに伝達されます。

要援護者・準要援護者の登録について



広報誌前号でお知らせした要援護者の登録調査は、各行政区の行政区長さんと民生委員さんを中心に行われ、6月末日に更新・新規登録を終わりました。ただ、今回より基準についての見直しを行い不明瞭な部分も多少あったと思われませんが、皆さんのご協力をいただきありがとうございました。

要援護者とは

*「災害時に自力での避難が困難であること」が条件で、主に市の基準によります。

準要援護者とは

- *高齢者でも「災害時に自力での避難ができること」が主な条件です。
- *西牟田校区が独自に設定した見守りの基準です。要援護者と同じように支援者を決めます。

西牟田校区では、昼間・夜間に避難誘導する家族が不在の方や行政区が判断された方もそれぞれに対象とします。

大事なことは災害時のみでなく、「状況が変わりやすい高齢者をふだんから見守ること」にも活用することです。

7月13日(水)、「子育てサロン」が開催され、今回は七夕の制作やお話がありました。

お母さんのみでなく、お孫さんのお世話をされているおじいちゃん、おばあちゃんのご参加も大歓迎！お待ちしております。

次回8月10日(水)10時～(寛元寺公民館)



参加しませんか？
子育てサロン



《彦星と織姫は・・・》

「西牟田城」について学習



鎌倉時代中期(約780年前)、伊豆(静岡県)の西牟田弥次郎家綱は地頭職としてここ西牟田へ赴任してきました。その西牟田氏の根拠地となったのが、現在の流行政区にあった「西牟田城」です。6月14日(火)、西牟田小学校6年生が、この「西牟田城」について学習するため寛元寺公民館を訪れ、渡邊洪亮さん(寛元寺)のお話を聞きました。西牟田氏は神社・寺院の建立や産業対策をするなど、13代約350年間にわたり西牟田郷のまとめりと発展に尽くしました。「町」という地名は西牟田城の城下町の名残とのことです。西牟田城は天正7年に大友氏から攻め入れ陥落、現在「西牟田城」の城跡は田畑に変わり面影もありません。歴史を感じることで未来を描くことができます。かつて私たちが住んでいるところにどういう歴史があるのか知ることでも大切なことでしょう。



お詫び

本誌7月1日号に掲載した「田植えを体験」の記事で、西牟田小学校5年生が田植えを体験した久保の水田を『島津さん所有』と記載しましたが、正しくは『町・原口博行さん所有』でした。事実誤認により誤った内容に掲載したことについて深くお詫び申し上げますとともに、訂正をいたします。

行事予定

◎さんかく塾～野中(毎月第1日曜日) 寛元寺(毎週月曜日) 久保(毎週金曜日) 流(毎週水曜日)

日時	予定内容	日時	予定内容
7/16(土)	伝達訓練	8/3(水)	コミュニティ協議会役員会 8:45～
7/20(水)	廃プラスチック収集日(～8:30)	8/10(水)	子育てサロン 10:00～
7/24(日)	資源ごみ収集日		校区福祉会 研修会 18:30～

広告欄

掲載料
2,000円です

広告を募集します

このスペースでの広告です。西牟田校区に関係のある事業所・団体でお願いします。

